

NPO法人オンザロード 東日本大震災プロジェクト活動報告書

平成 23 年 9 月 1 日～ 9 月 8 日

【石巻市基本情報】

担当地域名：宮城県石巻市渡波地区、女川町周辺

避難者人数：石巻市 1,488 人 / 女川町 267 人

指定避難所数：石巻市 51 / 女川町 6

全壊家屋数+半壊家屋数：石巻市 23,309 / 女川町 3,276

ライフラインの復旧状況：石巻市内では電気、都市ガス、水道は復旧しています。女川町では電気、水道はほぼ復旧、ガスは被害はなし。 9月8日宮城県調べ

現在の活動内容：



今週は台風 12 号の影響により安全を第一に考え活動を一時中止し、大崎市の公民館や集会所に避難した上、台風通過中は移動をせず室内作業のみとしました。台風の影響で2日ほど作業に遅れが出てしまいましたが、9月末の第2期終了に向けて計画性を持ち、全力で復興支援を進めていきます。

各班の活動内容



片付け班

- ・延べ 242 人
- ・終了件数：30 件
- ・担当地区：石巻市渡波、大宮町、牡鹿郡女川町出島、本吉郡南三陸町
- ・廃棄物回収量：80t / 総側溝長 550m
- ・ブロック塀撤去：15m
- ・解体作業件数：8 件

女川町の出島ではガレキと使用可能な漁具の分別を進めると共に、アンカー（ホタテの養殖に使ういかだの重し）を2日間で土嚢 1,758 個（重さ約 100t）作成しました。片付けを行うことで出島の漁業再生がまた一歩前へと進みました。そして渡波3丁目の側溝掃除では、8月末より毎週平日 20 人以上のグループ規模で活動に参加していただいている学生団体「Youth for 3.11」の方々が大活躍していただき、台風明けの秋晴れの空の下、420mの側溝を綺麗にすることが出来ました。



ニーズ調査・受付班

- ・延べ 5 人
- ・依頼件数：31 件
- ・担当地区：石巻市渡波

ニーズ調査の中、住民による片付けやゴミ・ガレキの土嚢詰めは終わった部分が多く、集積所への運搬だけの依頼が増えてきました。復興者自身の元気、活力が戻りつつある兆候かと思われます。また全壊した家屋が多い為、業者の方が重機でガレキ撤去を行っている南三陸町での神社前の片付けニーズを他団体よりいただきました。今後の災害支援の在り方を踏まえながら、このように他団体との連携、他地域の情報把握をより意識していきたいとオンザロードは考えています。



